

平成 31 年 3 月 11 日

学生および教職員の皆様へ

保健管理センター所長

PM 2.5 に関する注意喚起について

昨今、PM2.5 による大気汚染が問題になっています。PM2.5 は、 $2.5\mu\text{m}$ 以下の非常に小さい粒子様物質で、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系や循環器系の影響が心配されています。PM2.5 は、例年 3 月から 4 月にかけて濃度が上昇する傾向があります。各都道府県においては、環境省の示した基準値を参考に測定した値を独自に情報提供しており、三重県でも情報が提供されるようになりました。

健康に影響を及ぼす恐れが出てきた場合、自治体から「注意喚起」が出されます。教職員および学生は、屋外での長時間の激しい運動を控える、マスクを着用する、不必要な外出を出来るだけ控える、換気や窓の開閉を必要最小限にするなどの対策をお願い致します。また教職員は、これらの情報を参考にし、本学における屋外での作業、実習、授業（体育など）、課外活動などがより安全に行われるよう、配慮をお願い致します。

なお三重県および津市の情報は以下の URL に掲載されていますので、適宜インターネットでご覧下さい。

【参考資料】

三重県の情報 <http://www.pref.mie.lg.jp/eco/earth/77407014896.htm>

各県の PM2.5 速報値 <http://pm25news.com>

政府広報オンライン <https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201303/5.html>

環境省の情報 <http://www.env.go.jp/air/osen/pm/info.html>

ウィキペディア <http://ja.wikipedia.org/wiki/粒子状物質>